



編集発行：寝屋川市社会福祉協議会ボランティアセンター
電話：072-838-0400
URL <http://www.neyagawa-shakyo.or.jp>

おもな Contents :

- ボランティアグループ紹介
[ブリッジこだま]
- ボランティア相談員施設見学
- 「池の里Day キャンプ」に多数のV参加

「非常時」を学ぶ

大災害に備えて ボランティアスタッフ養成講座開催



水害に襲われ、荒れ果てたまちや家々を、災害ボランティアのコーディネートと社協職員との連携で問題の解決につなげた実体験を語る宇治市災害ボランティアセンター副代表と同社協主任。受講者も話しに聞き入っていました

各地で地震や台風、集中豪雨による被害が多発しています。当市においても「災害ボランティアセンター」を立ち上げた際、活動するスタッフの養成のための「災害ボランティアセンタースタッフ養成講座」を開催。

参加者のこぼれ ～説得力ある実体験～

1日目の8月21日には宇治市災害ボランティアセンターと同市社協から講師を招いて、一昨年の京都府南部地域豪雨災害時の体験から、災害時のボランティアとしての役割や視点、心構えなどを学習しました。また、2日目の28日に

は、同センターを立ち上げた後の実際の運営方法や動きについて、ボランティアスタッフ役と市内外からかけつけるボランティア役に分かれて動きを確認しながらの疑似体験研修などを予定しています。

(取材8月21日)

- 災害時には、現状を把握することの大切さや想定外の状況にも対処できる体制を作ることの重要性を痛感しました。
- 災害が起こったときには、外部（他市・他府県）からのボランティアに対して、特に、活動依頼の時には、当市の地理や実情の分かった人が不可欠だと感じました。
- 社協を拠点にして、サテライトを設置し効率的な需給調整ができたと聞いて納得できました。2回目も楽しみみです。
- 私は募集年齢の70歳を過ぎていますが、受講枠があったので参加できました。年齢に関係なくできる限り役立ちたいと思っています。

※本紙中「社協」とは寝屋川市社会福祉協議会、「V」はボランティアのことです

ボランティアグループ紹介

ブリッジこだま 朗読Vグループ

◇「ブリッジこだま」は視覚障害を持った人や活字が読みづらくなった人に本・雑誌などの対面リーディングサービスを目的に平成14年に立ち上げた11人の朗読ボランティアグループです。

◇毎月第2木曜日午後12時～14時
 阪香里園駅フレスト1階の「ふれあいプラザ香里」、第4木曜日午後12時～14時
 JAビル香里4階の「ふらっとねやがわ」で活動しています。



2014年非核・平和のための寝屋川戦争・原爆展で朗読。市立総合センターで

依頼者の来所時には対面リーディングをしますが、現状は依頼が少ないので、訪問朗読の準備や研修をしています。
 ◇訪問朗読は老人介護施設

3か所を年12回訪問して朗読、絵本、紙芝居、季節の歌などをみな様に楽しんでもらっています。
 ◇ふれあいプラザ香里からのお知らせ冊子「ふれあい香里」や短編小説や民話などのテープ録音をしています。

◇「にこにこボランティアまつり」「水防を考える展示と集い」「戦争・原爆展」など各種イベントに参加



加して朗読発表しています。
 ◇メンバーとつくりあげる喜び、また「要望に応じた作品を」きいていただく人々ともにつくりあげる楽しさは、反応も良く、楽しさも倍増すること（メンバーの声）。
 （衣川）

登録団体紹介 痛みを考える会 パインズ

【概要】

- 繊維筋痛症等の内部疾患に対し、難病指定と身体障害者手帳の交付を目指す
- 身体的・精神的痛みで苦しんでいる人たちと一般の人達とがともに支え合う場

【活動内容】

- ① 定期的な集まり（お茶会）の開催
- ② 認知・周知の活動
- ③ 経済問題の情報収集 ほか

【主な活動場所】

特になし



団体登録は常時受け付けています。
 詳しくは当ボランティアセンターまでお問い合わせください。

☎ 072-838-0400

V相談員施設見学

8月5日、当ボランティアセンターの相談員が、日ごろ活動調整している高齢者施設を訪問(今回はケアハウスグリーンヒル淳風・小規模多機能ホームいちよう園)して、ボランティアの活動のようすなども見学し、施設にはボランティアが「気持ちよく活動」できるための、言葉かけなどを依頼しました。相談員からは「ねぎらいのひと言や笑顔で活動のやりがいにつながるので、多忙であっても心がけてほしい」。施設側は「そのように努めたい」と。有意義な意見交換ができました。



おとしよりのカラオケの準備や一緒になって歌ったりお世話する明和校区ボランティアのみなさんと歌指導する「カラオケ翼」の大石さん、グリーンヒル淳風で

V募集

○内容：知的障害の人がボウリングをするときのゲーム記録、投球順の確認、応援など
 ○日時：毎週木曜日午後7時30分から9時
 ○依頼者：NPO 法人 スペシャルオリンピックス日本・大阪
 ○場所：ボウルバロン (国松町 24-1)
 ○その他：交通費あり
 詳しくは当ボランティアセンターまで ☎072-838-0400

70人のボランティアが活動(6~7月)

ボランティア活動調整報告 【当ボランティアセンター取り扱い調整分 (施設・団体に限定)】

	活動日	活動先 (施設・団体)	活動分野	活動内容	人数	対応 (個人・校区・団体)
6	3	コスモス保育所	乳幼児	保育	2	西
	10・18	たんぽぽ子育て支援センター	乳幼児	保育	6	明和
	16	寝屋川市立中木田中学校	児童	行事援助	4	ほうれんそう
	19	京都信用金庫 寝屋川支店	一般	行事援助	3	手話サークルひびき
	25・27・30	寝屋川苑	高齢者	行事援助	11	美鈴会・ばらの会・「夢楽らいぶ」一座
小計	8	5			26	
7	1	寝屋川苑	高齢者	行事援助	1	百楽の会
	2	たんぽぽ子育て支援センター	乳幼児	保育	2	明和
	12	すばる・北斗福祉作業所	障害者	行事援助	9	明和・えんじょい・チャリティーサンタ関西
	15	ふれあい時遊館	高齢者	行事援助	4	「夢楽らいぶ」一座
	20	ソレイユ寝屋川	高齢者	行事援助	7	啓明・成美
	22・24	グリーンヒル淳風	高齢者	行事援助	4	明和
	23・25・26	ヒューマライフが寝屋川の湯	高齢者	行事援助	12	懐かしい映画アニメ映画の会・栄光会・美鈴会
	25	三井が丘老人会 さんご会	高齢者	行事援助	2	個人
29	グレイス寝屋川	高齢者	行事援助	3	うきうきわくわく音心の会	
小計	12	9			44	
6月~7月 集計 活動日数：20日 活動先件数：14件 ボランティア数：70人						

池の里Day キャンパスに多数のV参加

地域の子ども達もカレーづくり

8月23日、「池の里クラブ」が池の里交流センターでDayキャンプを主催し、当センターからも池田・桜・成美校区から9人、登録ボ



ックかまどで、カレーづくり。校区ボランティアが見守る中、おいしいカレーができました

ランティアグループ「チャリティーサンタ関西」から2人が活動に参加しました。

この日の夕食はカレーライスで、参加した小学生は校区のボランティアに見守られながら材料を切り、火をおこし、薪での炊飯、火加減調節などの体験に生きたいとした表情で取り組んでいました。

また、キャンプファイヤーでは若手ボランティア「チャリティーサンタ」と一緒に楽しむようが見られました。

【参加者の声】
○楽しかった。また

こんな企画があれば参加したいです。

○晴れて良かったが、暑かったです。でも、地域の子ども達にとっても良い取り組みだと感じました。

○初めて参加し、こんな活動があるというのを知りましたが、良い経験をさせてもらいました。活動の幅の広さを感じました。

きいてトクするV講座

地域活動の「新しい担い手、若い担い手」養成のための講座【地域の見え方変わります☆オモシロメガネの使い方】を開きます。

担当者は

ひとと人との関わりを「あそび」の観点から学んでいただける講座です。やる気と元気が引き出され、さらにいきいきとした地域づくりにつながることを願っています。

福祉用語の小部屋

言語的コミュニケーション

コミュニケーションには言語的コミュニケーションと非言語的コミュニケーションがある。言語的コミュニケーションは発信者が言葉を使って相手と会話することをいい、この場合、発信者の声に出した言葉の意味と発信者の心情が相手に伝わる。一方、言葉は使わなくても、ジェスチャーや合図等で相手に発信者は心情を伝える。これを非言語的コミュニケーションという。

参考：介護用語辞典

第五校区とVセンター共催で

- ☆ 日時：9月27日(土) 午前10時～12時
- ☆ 会場：東北コミュニティセンター
- ☆ 講師：あそびの工房もくもく屋 田川雅規さん
- ☆ 対象：ボランティア活動に関心のある人
- ☆ 定員：30人

詳しくは当ボランティアセンターまで ☎072-838-0400